

無垢スタイル建築設計（さいたま市、西田光吉社長）は一本の木から切り出したムク材を使った住宅の設計・施工に力を入れている。住宅に使われる建築資材の特徴を詳しく説明するほか、土地購入の注意点などがわかるDVDソフトを無償で配布しているのも特

埼玉の

ちから

徴だ。顧客の不安を解消することで納得できる住宅購入を後押しする。

ムク材は集成材と違い張り合わせ加工などをしていない木材。シックハウス症候群の原因とされる揮発性化学物質を含む接着剤を使っている心配がないため、

無垢スタイル建築設計



西田光吉社長

《会社概要》
さいたま市西区三橋5-635
西田光吉（にしだ・こうきち）
048・620・7171
約8億円（06年6月期）
23人
ムク材を使った住宅の設計・施工、リフォーム事業も展開

家の中での健康被害を気にする顧客に人気だ。「一定条件で乾燥させ、ムク材の欠点である割れや反りが出

ムク材で健康に優しい家

説明徹底、顧客の不安解消

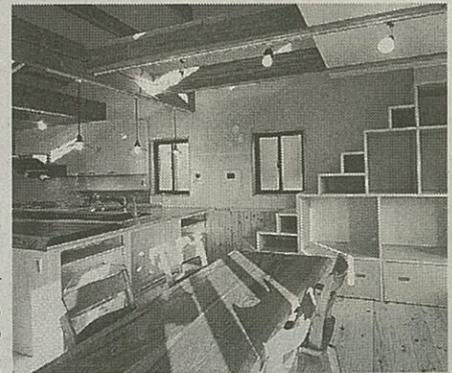
にくいようにしている（西田社長）

木材はアカマツやスギ、ヒノキなどを用途に応じて使う。押し入れには吸湿性に優れたキリを使うこともある。化学物質を使っていないムク材は一般に吸湿性や防虫効果も高いとされ

- ▽本社
- ▽社長
- ▽電話
- ▽販売
- ▽従業員
- ▽事業内容

同社はムク材の良さを理

解してもらうために、プリント合板などの違いを現物を使って説明する。冷蔵庫から出したムク材とプリント合板を比べると、合板の手触りはぬれたような冷たさを感じる。「冬、床の持った顧客が多い」（西田



ムク材を使った住宅は子育て世帯などに人気（さいたま市）

～～～

社長）ためだ。景気回復で住宅需要が高まる一方、営業攻勢を強める売り手への不信感が募っている。

無垢スタイルの坪単価は六十万円前後。やや高めだが、調湿機能に優れたケイソウ土を壁材に使うなど特徴のある資材を採用している。その分、DVDを配布して購入前の説明を徹底させている。DVDの内容は不動産会社や住宅展示場のネットワーキングが

含む。西田社長の実体験も参考に作製したという。ムク材は全国二百数十社による共同仕入れ組織を通じて調達している。数十人の契約大工を抱え、さいたま市を中心に注文住宅やリフォームを引き受ける。現在は年間五十棟前後の注文住宅を手掛け、〇六年六月の売上高は八億円。今期は十億円を見込む。

住宅・リフォーム業界は

埼玉